

建方ベース

建方コストと工期を大幅に削減

建方システム [ベース用]

導入の効果

品質の向上

- 柱単独で高精度の歪み直しが可能

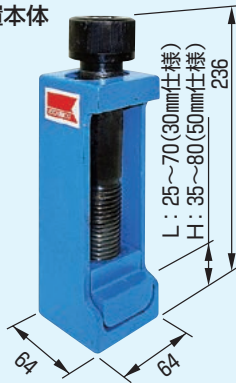
コストの低減

- 歪み直しワイヤー及び、ピースが不要
- 歪み直しワイヤーによるネットへの損傷がない
- ワイヤーの取り付け・調整・撤去の作業が不要

建方工期の短縮

- 梁入れ前に歪み直しが完了しているため、梁入れ作業が早く静かに出来る
- 状況によっては、梁入れ後の歪み直しが不要
- クレーンの解放が早く、1日の施工ピース数が増加

装置本体

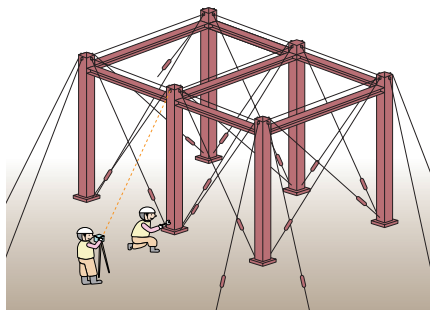


重量: 約4kg 耐力: 20t(30mm仕様)、30t(50mm仕様)【実験値】 ※能力不足時は複数使用

安全性の向上

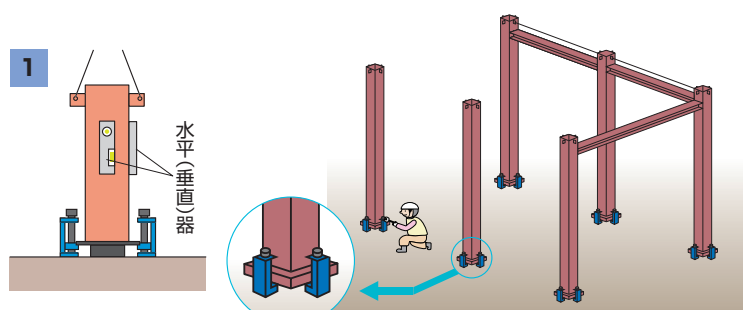
- 高所作業の削減が可能
- 歪み直しの危険作業が減少
- 手動操作のため、アンカーへの過度の負担がなく、破損事故が発生しにくい
- 梁入れ時にワイヤーへの接触・衝突事故が発生しない

在来工法 施工手順



柱建方	<ul style="list-style-type: none"> ● 柱に転倒防止ワイヤーをセット ● 柱を所定位置に吊り込む ● アンカーボルトにて柱の仮固定 ● ワイヤーによる柱の転倒防止
梁入れ	<ul style="list-style-type: none"> ● 梁入れ作業 ● 梁を仮ボルトにて組付
計測・歪み直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 2方向計測による、複数柱同時に歪み直しを実施
ボルト差替え	<ul style="list-style-type: none"> ● 梁のボルト差替え、状況に応じ再調整、固定
計測・微調整立合	<ul style="list-style-type: none"> ● アンカーボルトの固定 ● 歪み直しのワイヤーの取り外し、再計測 (状況によっては歪み戻りが発生)
本締め	

ワイヤーレス工法 施工手順



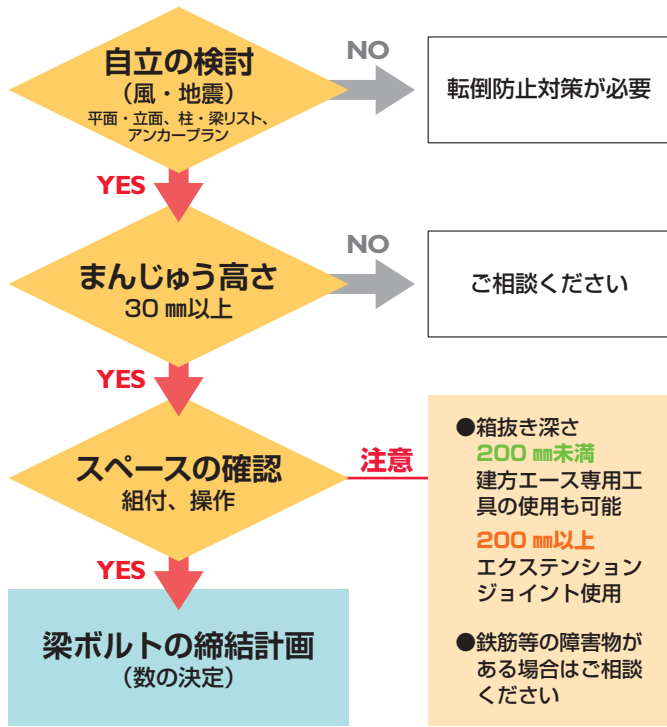
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 柱を所定位置に吊り込む ● アンカーボルトの仮締め後「建方ベース」を組み付けクレーンを解放する 	柱建方 計測・歪み直し
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 計測器で柱建起し精度を確認しながら「建方ベース」で精度を調整、アンカーボルトと「建方ベース」で固定 	梁入れ (ボルト差替え)
3	<ul style="list-style-type: none"> ● 梁入れ後、再計測 (微調整) ● 梁ボルトの締結後「建方ベース」を取り外す 	計測・微調整立合
		本締め

工期短縮!



テクノス株式会社

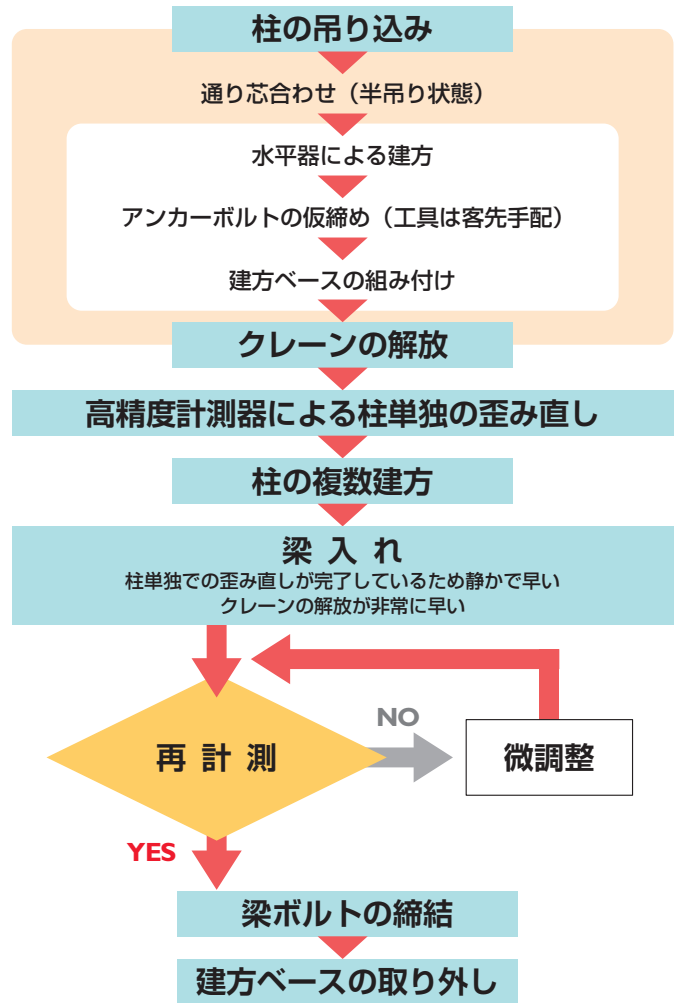
計画フロー



専用収納箱
(72個入り)

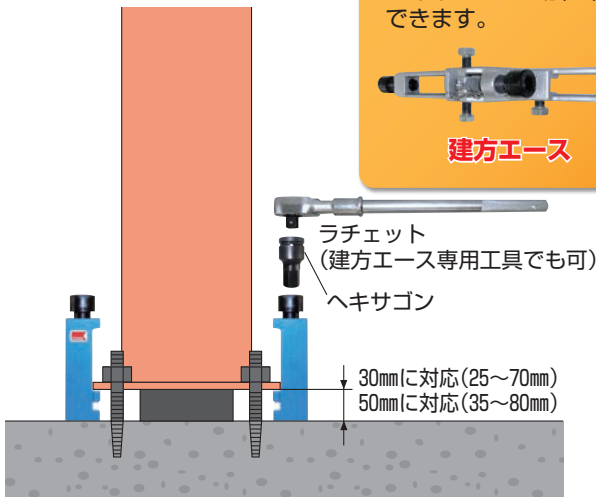


実施フロー

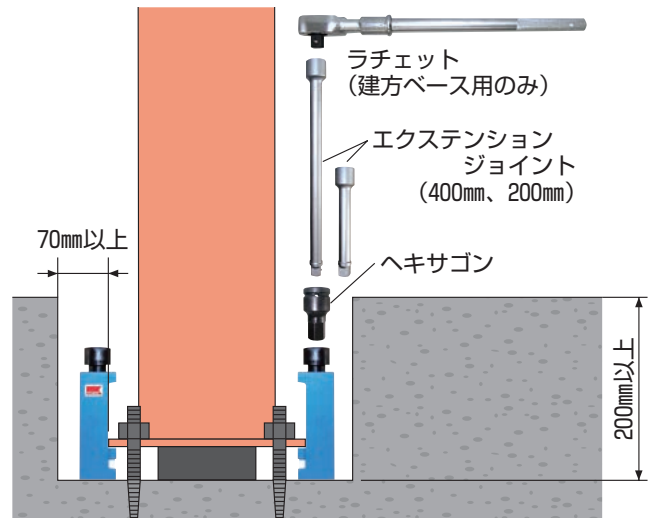


工具

箱抜きがない場合



箱抜きが200mm以上ある場合



※このカタログに記載された製品の仕様は、改良のため予告なく変更になる場合があります。

ACEUP (エースアップ) は弊社の登録商標です。弊社製品に関するお問い合わせは**建築仮設事業部**まで



テクノス 株式会社

URL <https://www.technos.info>

E-mail eigy01@technos.info



●本 社 〒442-0061 愛知県豊川市穂ノ原2丁目1番地
東京事務所 〒162-0824 東京都新宿区揚場町2-20 嶋田ビル6階

TEL 0533-84-1116 FAX 0533-84-1234
TEL 03-5228-5811 FAX 03-5228-1182

●ISAG385 認証取得

2020.03.2000